

令和6年度入学試験問題(後期日程)

小 論 文

理学部 物質地球科学科 地球環境系

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙1部、下書き用紙2枚を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆(シャープペンシルを含む)書きにすること。

問 題

次の問題 **1** 及び **2** に答えなさい。

1

図1は1950年から2022年までの、札幌及び那覇における年間降水量のグラフである。横軸は年を示し、縦軸は年間降水量(mm)を示す。次の各問に答えなさい。

問1 札幌及び那覇における年間降水量の変動の特徴を200字以上400字以内で述べなさい。

問2 札幌及び那覇の年間降水量の違いについて、あなたが疑問に思った特徴をあげなさい。複数の特徴をあげても良い。さらにそれらの原因を解明するには、何をどのような方法で調べれば良いか。仮説を立てて300字以上600字以内で述べなさい。

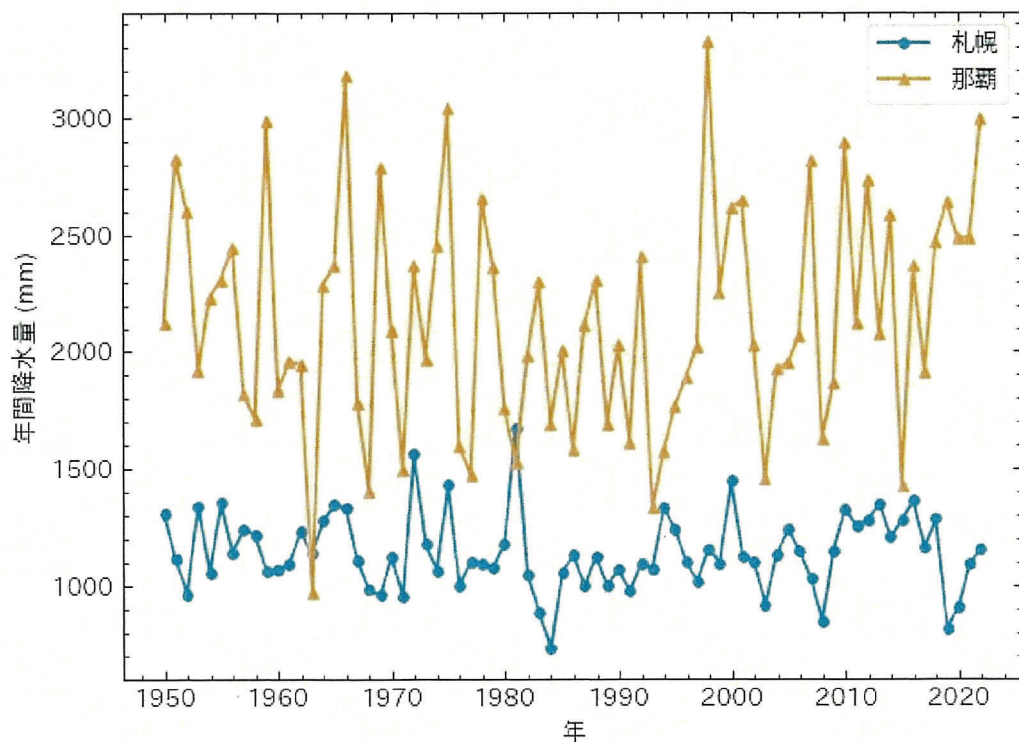


図1 札幌及び那覇における年間降水量。気象庁データより作成。

2

マイクロプラスチックは環境中に存在する微小なプラスチック粒子であり，特に海洋環境への影響に人々の関心が高まっている。地球環境におけるマイクロプラスチックの問題点を述べよ。また地学や地球科学の知識は，それらの問題にどのような役割を果たすと考えられるか。あなたの考えを 600 字以内で述べなさい。

出題の意図

地球環境系のアドミッション・ポリシーは、「地球環境系では地球と海洋に関する自然現象に興味を持ち、意欲的に地球科学の知識を身につけ、探究心に富む人を求めています。特に熱帯・亜熱帯域の島弧や海洋で起きている自然現象に興味のある人を求めます。」である。このようなアドミッション・ポリシーの観点から、地球科学分野に対する興味・関心度、探求心、データから特徴を読み取る能力、仮説と検証の思考プロセスを通じた問題解決能力をみる。文章を通しての論理性や表現力も評価の対象とする。